

アセスメント・ポリシー

本学は、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーに基づき、学生の学修成果の獲得状況を測定・検証するため、その方針をアセスメント・ポリシーとして定めています。

アセスメント・ポリシーは機関レベル（大学全体）、教育課程レベル（学部・学科、大学専攻科、大学院研究科・専攻）、科目レベル（授業科目）の3つのレベルで、学修成果の測定・検証を行います。

(1) 機関レベル（大学全体）

卒業率・修了率、進学率、就職率、休学率・退学率、進路決定状況調査や学修成果に関するアンケート調査等の結果から、学生の学修成果の獲得状況を測定・検証する。

(2) 教育課程レベル（学部・学科、大学専攻科、大学院研究科・専攻）

卒業・修了要件達成状況（単位修得状況、GPA、卒業研究、卒業論文等）、資格取得状況、学生の学修実態調査等の結果から、学生の学修成果の獲得状況を測定・検証する。

(3) 科目レベル（授業科目）

シラバスで示されている授業科目ごとの教育目標に対する評価、学生による授業評価アンケート等の結果から、学生の学修成果の獲得状況を測定・検証する。